

2023 .1.6 _{13:00-16:00}

1.7~8

スペースデネガ (1988年)

〒036-8013 弘前市上瓦ヶ町112

本展覧会は、豊かな個性と多様性に富む本校児童 生徒の造形作品を展示し、表現のよろこびと素晴ら しさを広く伝え、多くの人と共有することを目的と したものです。

したものです。 造形活動を通して自己実現と余暇の光実を関り、 卒業後の長い人生を豊かに通ごしてほしい、これが 私たちの願いです。

> 弘前大学教育学部長護師 岩井 康振 柴田学園大学特任教授

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、 ご様の際に支援者名属への配入や検急、手 指消毒等のご協力をお願いします。また、実場 者多数の場合は、一時的に入場を制置させて いただくことがあります。前時、作品展の排稿を 更新していますので、GHコードからご覧ください。



令和4年度 造形活動 造形作品展

中学部で行っている 「美術」の授業の様子を 紹介します。使用してい る素材は、木材と釘です。 りんごの木や杉の木など 材質の異なる木材を組み 合わせて、立体的な作品 を作っています。自分の イメージに合わせて、形 や配置、組み合わせを考 えながら作っています。 とても楽しい作品に仕 上がりました。





中学部では、本校元校長である柴田学園大学 教授の岩井康賴 先生をお招きし、影を使った巨大絵画の制作を行いました。

プロジェクターの光を使っ て、自分の身体を投影し、そ の影を身長2倍ほどの大きさ の筆でなぞりました。感情を 表現したポーズは、想像力豊 かで、追いかける筆もどんど ん勢い付いていき、最終的に ダイナミックな作品が完成し ました。こちらの作品は1月 の造形作品展で、展示する予 定です。(詳細については後 日更新します。)



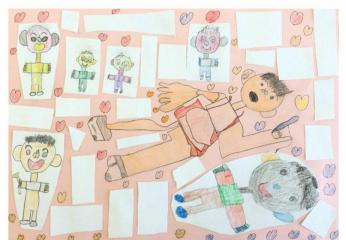






5月は、高等部で行っている「美術」の様子を紹介します。運動会に向け、ポスター作りをしています。「自分のがんばっている姿をみんなに応援してもらいたい」「最高の運動会にしたい」等、動きや思いを取り入れた作品を作り上げました。赤と白の紙をいくつも丸め、立体的に玉入れ競技を表現する生徒もいました。最高の運動会に向けて児童生徒全員で動き出しています。











中学部「影絵」

小学部「どろ絵」



小学部 「附属小学校との交流作品:友情の四葉ランプ」



中学部「点描画」



中学部「模様のタイル:起承転結」 高等部「版画:コラグラフ」



高等部 「立体:粘土」



小学部&高等部「張り子ランプ」

中学部「ねぷた」